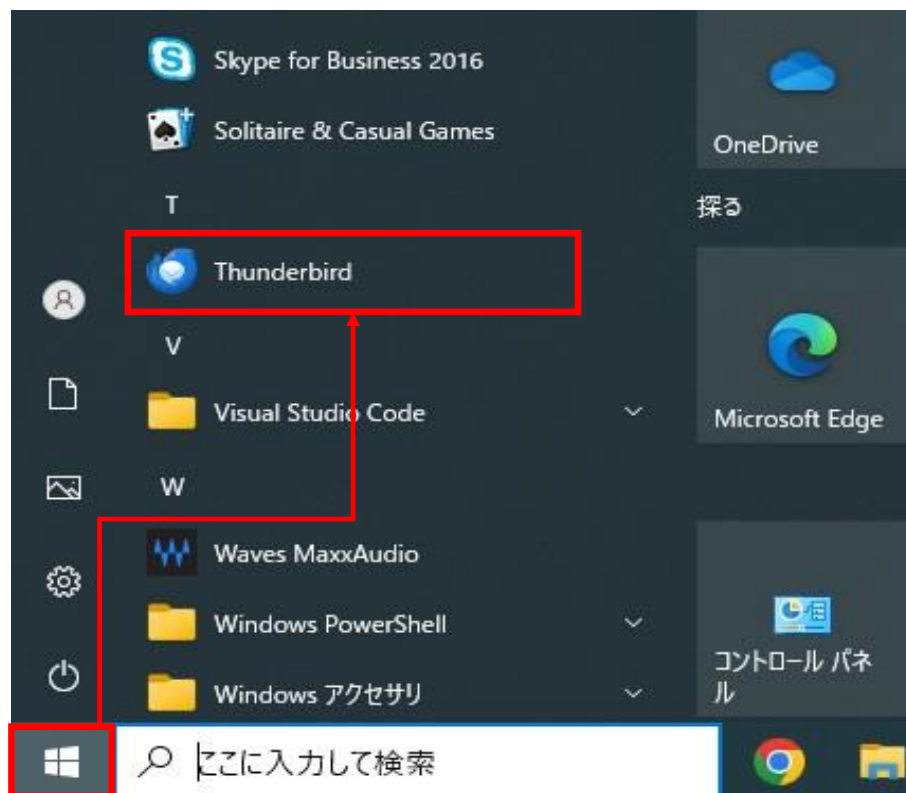
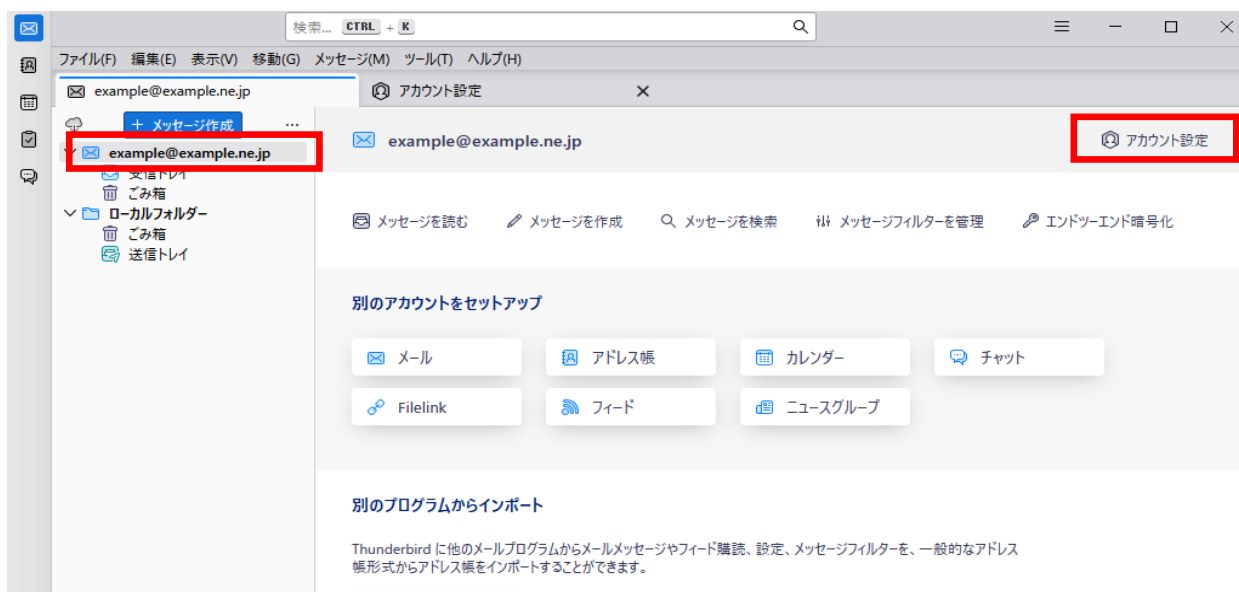


STEP1 Thunderbird を起動します (Windows10の場合)。



STEP2 設定を変更したいアカウントをクリックしたのち、『**アカウント設定**』をクリックします。



STEP3 メニューから『サーバー設定』をクリックします。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 移動(G) メッセージ(M) ツール(T) ヘルプ(H)

example@example.ne.jp アカウント設定

▼ example@example.ne.jp

- サーバー設定
- 送信先と特別なフォルダー
- 編集とアドレス入力
- 迷惑メール
- ディスク領域
- エンドツーエンド暗号化
- 開封確認

▼ ローカルフォルダー

- 迷惑メール
- ディスク領域

送信 (SMTP) サーバー

アカウント設定 - example@example.ne.jp

アカウント名:(N) example@example.ne.jp

既定の差出人情報

このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すために使用されます。

名前:(Y) 観音 太郎

メールアドレス:(E) example@example.ne.jp

返信先 (Reply-to):(S) 受信者からの返信を受け取るアドレス

組織 (Organization):(O)

署名編集:(X) ☐ HTML 形式で記述する (例: 太字、改行は
)(L)

STEP4 必要に応じて設定内容を変更してください。『×』をクリックし、設定完了です。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 移動(G) メッセージ(M) ツール(T) ヘルプ(H)

example@example.ne.jp アカウント設定

▼ example@example.ne.jp

- サーバー設定
- 送信先と特別なフォルダー
- 編集とアドレス入力
- 迷惑メール
- ディスク領域
- エンドツーエンド暗号化
- 開封確認

▼ ローカルフォルダー

- 迷惑メール
- ディスク領域

送信 (SMTP) サーバー

サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名:(S) pop.example.ne.jp ポート:(P) 110 既定値: 110

ユーザー名:(N) example@example.ne.jp

セキュリティ設定

接続の保護:(U) なし

認証方式:(U) 番号化されたパスワード認証

サーバー設定

☒ 新着メッセージがないが起動時に確認する(G)

☒ 新着メッセージがないが(O) 10 分ごとに確認する

☐ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(D)

☐ ヘッダーのみ取得する(E)

☒ ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)

☒ ダウンロードしてから(O) 14 日以上経過したメッセージは削除する

☒ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)

メッセージの保存

☐ 終了時にゴミ箱を空にする(O)

詳細...(V)

サーバー設定

①ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)	チェックが入っていることを確認します。同じメールを別のパソコンでも受信する場合には、チェックを入れます。
②ダウンロードしてから(O)	チェックが入っていることを確認します。チェックを入れない場合、メールサーバー上のメールボックスの空きが無くなり、メールが受信出来なくなる可能性があります。
③x日以上経過したメッセージは削除する	サーバーにメールを残す日数を指定します。サーバーからの削除は、メールソフトの送受信タイミングで実施されます。
④ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)	任意設定となります。チェックが入っている場合、メールをメールソフト上で削除するとメールサーバーからも削除されます。